③運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	①債務残高のうち81,462,774は人件費の残額であり、想定できない人件費支出（退職金等）に使用いたします。 ②債務残高のうち9,937,392は物件費の残額であり、26年度に予定している実海域再現水槽の解体撤去費用に使用いたします。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	
	費用進行基準を採用した業務に係る分	91,400,166	
	計	91,400,166	
平成24年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	①債務残高のうち52,965,819は人件費の残額であり、想定できない人件費支出（退職金等）に使用いたします。 ②債務残高のうち3,718,120は物件費の残額であり、26年度に予定している実海域再現水槽の解体撤去費用に使用いたします。 ③債務残高として計上されていた65,625,000は24年度契約済繰越案件等により、25年度内に全額収益化いたしました。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	
	費用進行基準を採用した業務に係る分	56,683,939	
	計	56,683,939	
平成25年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	①債務残高のうち53,126,146は人件費の残額であり、想定できない人件費支出（退職金等）に使用いたします。 ②債務残高のうち76,188,905は物件費の残額であり、26年度に予定している実海域再現水槽の解体撤去費用に使用いたします。 ③債務残高のうち21,006,000は期を跨いだ契約済繰越案件により翌事業年度に繰り越したものであり、26年度内に収益化する予定です。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	
	費用進行基準を採用した業務に係る分	150,321,051	
	計	150,321,051	

(7) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
研究棟（2号館）の耐震工事	136,337,961	131,711,790	0	4,626,171	
海洋構造物試験水槽の改修工事	12,999,000	0	0	12,999,000	
実海域再現水槽制御盤移設工事	957,710	0	0	957,710	
計	150,294,671	131,711,790	0	18,582,881	